



クライストチャーチ工科大学

Ara Institute of Canterbury



●学部学生 35,000人 ●大学院生 1,200人 ●教職員 2,000人 ●留学生 1,500人

ホームページ <http://www.ara.ac.nz/>

交流協定締結年月日：2002年1月23日 主管学部：教育学部

クライストチャーチはニュージーランド南島の東海岸中央あたり、カンタベリー地方に位置している。南島最大の町のクライストチャーチは、劇場、アートギャラリー、ショッピング、フェスティバルなど都会の楽しみが詰まった賑やかな国際・観光都市としても魅力に溢れている。2011年に地震が起きたが、現在、復興やこれからの町づくりに力を入れている都市です。



国際交流の特色

1906年開学。特に英語学習・ホームステイの短期留学プログラムの人気が高いです。質の高い4週間の英語短期研修を毎年3月と8月～9月に実施している。2000年度以降香大生や教職員250人以上が訪問した。2021年12月1日付で交流協定の更新と、今までの交流をさらに発展させるための細則の締結を行った。2016年に大学の英語名はAra Institute of Canterburyという学校名に変わりましたが、大学の日本語名はまだお馴染みのクライストチャーチ工科大学です。2023年度に、全国の工科大学が合併し、新しい組織になる予定です。

交流実績（平成31年度～令和3年度）

年度	年度		
	H31	R2	R3
受入・派遣			
英語短期研修	0	0	0
長期留学	2	1	0
教職員の訪問	1	0	0
短期受入	0	0	0
オンライン交流参加者（本学）		0	0
オンライン交流参加者（相手機関）		0	0



現地での長期と短期学生の記念写真



教員からの声

クライストチャーチは高松とほぼ同じくらいの人口と規模で、観光地として人気が高いです。カンタベリー地方にある、南島の一番大きい都会にある、Ara Institute of Canterbury（日本語名：クライストチャーチ工科大学）は、教育学部と協定を結んで、今年で20年になります。長い間、お互いに信頼関係ができ、活発な協定になっています。短期留学の学生はISEL（国際英語学科）でホームステイを楽しみながら英語やニュージーランドについて勉強します。長期の場合は、まず、日本でIELTSのスコアの5.5あるいは6.0を取得後、本科の英語学習以外の授業（観光業務など）を履修できた学生もいます。短期・長期留学それぞれ良いところがあります。海外留学を考えている学生に是非お勧めしたいところです。2022年の後半ぐらいから留学等復活できたらと思います。

教育学部准教授 ポール・バテン

学生からの声

私は交換留学生として、Ara Institute of Canterburyで10か月勉強していました。最初の学期はAcademic English、後期はHospitality Management（接客関係）のコースを受講していました。今回は、そのコースでの内容を含め、Araでの学校生活、クライストチャーチでの暮らし、交換留学制度について皆さんにお伝えしようと思います。Araは観光業から建設業にかけて幅広い専門コースを提供しています。私が専攻していたHospitalityのコースでは、校内にあるレストランでの給仕など実践的な活動を中心に接客業について学びました。コースには、現地の学生のみならず、様々な国から学生が集まっており、交流も盛んでした。また、カフェや図書館など施設も充実しており、学習に最適の環境でした。Araは、ニュージーランド第3の都市であるクライストチャーチの中心に校舎があります。クライストチャーチ市街は大聖堂をはじめ多くの観光地があり栄えていますが、郊外の住宅街は自然に囲まれており、穏やかな気候で過ごしやすいです。ニュージーランドは気さくな人が多いので、社会的な交流も盛んです。私もコースの友達と街に出かけ、地元のスナックチームに参加し、充実した生活を送ることができました。交換留学制度について説明します。香川大学は毎年1名の交換留学生を派遣する制度があり、IELTSなどの英語試験と面接で選考します。IELTSなどの英語試験では一定以上の点数を取る必要があり、香川大学での成績も選考基準になります。授業料をAraではなく香川大学に収めるので、費用を抑えることができ、長期留学生は、返済不要の奨学金を申し込むことができます。選考は容易ではないので、交換留学生としての自覚が芽生え、現地での勉強に打ち込むことができます。私のAraでの留学生活は、苦しいことなでたくさんありましたが、諦めず行動した結果、人との出会いに恵まれ、人間としても成長できました。Araは勉強するには最高の場所なので、皆さんも是非交換留学に挑戦してみてください。

那須 右京（留学した学生）